

「もう少し字を大きくしてほしい」との声を多くいただいたので、文字の大きさを少し大きくしています。

楡葉町 地域学校協働センター便り

ならはっ子通信



令和6年2月26日
第35号

発行：地域学校協働センター

こどもまんなか宣言でさらに主体性を育てます!!!

先日、文部科学省と経済産業省の共同実施となる「キャリア教育連携推進表彰」において、福島県では初となる優秀賞を受賞しました。審査委員からは「次世代を担う子どもたちを産学官が連携・協働して取り組む仕組みが素晴らしい」「多くの町民の協力を得て、ネットワーク化につながっている」など、**地域住民の皆さんと子どもたちとの協働の仕組みが全国の模範となっていると評価されました。地域の皆さんと共に受賞した賞だと考えております。**今後とも楡葉町の子どもたちのため、引き続きよろしく願いいたします。

さて、今月はこども家庭庁の呼びかけに応え、小学生がこどもまんなか宣言を行いました。これは、**子どもの意見表明、自己選択・自己決定を尊重し、子どもの主体的な活動を積極的に取り入れていく**ものであり、こちらが浜通りでは初となる先駆的な取組のようです。子どもたちの「やってみたい、挑戦してみたい」を大切に、主体者たる子どもの意見を町の教育に反映させていくため、今年から始まった探究トライアルや教育トークなどの機会を充実させていく予定です。保護者、地域の皆さま、今後ともご理解とご協力をお願いいたします。



町の様々な年齢・立場で教育について語り合う 地域の団体の方と共に地域のために協働中 安全や防災についても地域の皆さんと語り合っています。

子どもたちと防災士や地域の皆さんが協働したならば防災ウォークを実施します!!!

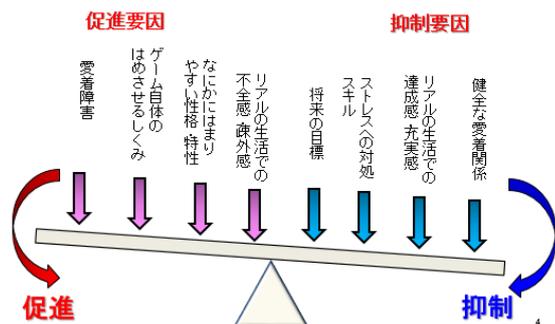


3月3日(日)には、「ならば防災ウォーク」を開催いたします!!! ぼうさい国体に福島を代表して出場した6年生が中心となった、子どもたち手作りの防災活動です。被災したことを想定し、沿岸部から楡葉小学校までおよそ2.5kmの道のりを、子どもたちが考えた防災についてのクイズに答えたり、歩き方の工夫が必要とされるワークをしたりしながら、子どもたちと共に楽しく歩きます。次代を築く子どもたちと地域の皆さんとが共に活動することが大切です!!! たくさんの皆さんのご参加をお待ちしています!!! **参加をご希望される場合は、当日9時50分に楡葉小学校の玄関にお集まりください!!!**

インターネット・ゲーム依存の予防について

先日、こども園や小中学校のPTAと共同した親子の学び応援講座を実施いたしました。多くの町民の皆さんにお伝えしたい大変すばらしい内容でしたので、ポイントをご紹介しますと思います。（掲載内容は講師である久里浜医療センターの三原先生の承諾を得ております。）

インターネットやスマホの長時間の使用は、脳に悪影響があるとの科学的データがあり、**ネット依存の状態になると、脳神経細胞の死滅**が進んでしまいます。脳は線条体（欲望の脳）と前頭前野（理性の脳）のバランスが大切ですが、思春期（14歳）までは線条体の発達が速いため、**脳科学的にも大人に比べて子どもの方がそもそもネット依存になりやすい**のです。ですが、同じ環境でネットやスマホに触れていても、依存するか否かは**促進要因**と**抑制要因**のバランス（図参照）が鍵となっており、**家庭における愛着関係と体験活動などのリアル体験が特に重要**です。そのため、ネット依存の環境を改善したい場合は、「ゲームをやめなさい!」と制限するよりもむしろ、子どもたちがゲーム以外の体験に触れるように環境整備し、褒めて励まし、**ゲームやネットの優先度を子どもたちの中で下げるように努めることが大切**です。また、ルールを作る場合は、子どもが守れる現実的なルールを子どもとともに考えなければ意味がありません（「何時まで」は、非現実的です。区切りの良さを意識し、「何ゲームまで」や「何回まで」の方が子どもが受け入れやすいです）。特に「〇〇をやったら、ゲームをしてもいい」など、**ゲームやネットの利用をごほうびに使わないことが大切**です。



予防対策

- ゲーム・ネットの使用開始年齢を遅らせる
- ゲーム・ネットの使用時間を少なくさせる
- ゲーム・ネットを全く使用しない時間を作る
- 家族のゲーム・ネット使用も減らす
- リアルの生活を豊かにする

4 町村が集まり、地域と学校の在り方について考えました。

4 回目となるコミュニティ・スクールの講演会を実施し、当日は榎葉町だけでなく、広野町と富岡町、川内村、新地町と 4 町村の関係者や地域住民が集まり、意見交換も行われました。南双葉郡をリードしながら、地域を広域で捉え、より豊かな教育環境が整備されるよう、今後も努めていきます。



【地域学校協働センターからのお知らせ】

○ 学校施設開放について

1 月 19 日（金）の夕方に学校開放委員会が開催され、次年度の施設の定期利用の予定が決まりました。まだ施設や曜日によっては空きがあります。今後は先着順となりますので、ご希望の団体の方はセンターまでご連絡ください。また、**次年度の委員会は令和 7 年 1 月 17 日（金）の 17 時から**となります。利用予定の団体の皆さんは必ずご出席ください（代理の参加はできません）。

【お問合せ先】 榎葉町地域学校協働センター（榎葉小学校 1 階） 猿渡 ・ 星
（直通）070 - 7421 - 5156 （教育委員会）0240 - 23 - 5515 kyoudou-n@town.naraha.lg.jp